



～読書の秋に～

特集 学生時代に読んでおきたい一冊



SUGIYAMA JOGAKUEN UNIVERSITY KAZE

CONTENTS

- | | | | | | |
|----|---|----|---|----|--|
| 02 |  特集 | 09 |  大学こぼれ話 | 16 |  相苗～OG訪問～ |
| 05 |  教育改革2013 | 10 |  ニュース ダイジェスト | | |
| 06 |  ヒューマン クローズアップ | 12 |  スクエアS | | |
| 08 |  クラブ紹介 | 15 |  インフォメーション ボード | | |

バックナンバーはこちら

相山 風

検索



特集

～読書の秋に～

学生時代に読んでおきたい一冊

まだまだ暑い日が続いていますが、もうすぐ9月。暦の上では秋がやってきます。秋といえば「読書の秋」。読書には、知識・語彙が増え、想像力や感性が育まれるだけでなく、現実を忘れて本の世界に入ることができたり、人生を豊かにするなど、多くの魅力があります。今回の特集は、「読書の秋」にちなみ、本学の本や読書まつわる情報を集めてみました。



この特集で紹介している本は中央図書館(星が丘キャンパス)の特設コーナーに展示しており、貸し出しができます。

Interview

本の魔法 ～これだから読書は面白い～

高校在学中に作家としてデビューした国際コミュニケーション学部の堀田あけみ准教授。作家の立場から本のおもしろさやその魅力について教えてもらいました。

➤ まず、本を書くようになったきっかけを教えてください。

小さい頃から本を読むのが好きでした。異常に好き、だったと思います。読んでいるうちに自然に書きたくなりました。物語を思い通りに動かしたくなっただけでしょう。

➤ 学生時代に読んだ本のなかで、自身に大きな影響を与えたものはありますか？

小学生から中学生にかけてですが、犬養道子さんの「ある歴史の娘」「花々と星々と」には深い感銘を受けました。青春期の心の動きを鋭く描いているのと同時に、今では存在し得ない特権階級の生活ぶりが興味深くて、「自分とは何者か」と自問する手段として、湯水のようにお金を使う場面はぞくぞくしました。

大学に入ってから、山田詠美さんの「ベッドタイムアイズ」です。私の数年後に同じ賞をとられた作品ですが、性行為を通して心の痛みを描くという一歩間違えれば陳腐になってしまう手法を、スマートに使ってみせてくれたのがかっこいいな、と。

それから、澁澤龍彦さんの「高丘親王航海記」。文章で綴られる物語の可能性をすべて詰め込んだ作品だと思っています。世界中の小説の中で一番好きです。

➤ 本を書かれる際、作家としてどのようなことを伝えたいと思っていますか？

物語として面白いこと。私の最終目的はそこです。

今は発達支援の本が多いので「この子と巡り会えて良かった!」と私の本を手にしたすべての親御さん、先生に思っただけいたら嬉しいです。私の本の内容は忘れてしまってもいいので。

➤ 他の方の作品は読みますか？好きな作家、好きな一冊、最近読んでおもしろかった本は？

とにかく、本はいつも読んでいます。鞆の中に絶対入っています。勝手に「最新作月間」「近代文学再確認月間」「ライトノベル月間」等を設定しています。ちなみに今は「世界名作再確認月間」です。

好きな本は、学生時代に出会った本と同じです。あの頃に心に響いたものは一生影響します。それ以外では、角田光代さん、山本文緒さん、皆川博子さん。一番好きなのはやはり澁澤龍彦さんです。かなりマッチョな思想の持ち主ですが、憧れます。

私は仕事に一直線で不器用な男性が大好きなので、最近読んで面白かったのは池井戸潤さんの「下町ロケット」。久しぶりにわくわくして止まらない読書になりました。でも、一番面白かったのはライトノベルなんですが、「人類は衰退しました」。まず、ラノベ調に崩していますが、文章が本当に上手いです。それから、巻毎に何かが発生して隆盛を極め、衰退して行く様を描いているのですが、それがあつた巻では生態学の視点、別の巻では経済学的にと書き分けられています。だから、ライトノベルの読み手の間では難解だと意見もあるようです。創作を教えていても、ライトノベルを書く学生が圧倒的に多いので、偏見を持っていないと言えば嘘になりますが、批判は読んでからです。

➤ ズバリ、本のおもしろさ・本が持つ魅力はどこにあると思われますか？

いつでも、どこでも、娯楽や知識が取り入れられること。物語の世界に入ったり、新しい知識を得るのは、何歳になっても快感です。物質としての本も好き。素敵な装丁の本の前では、いつもときめいてしまいます。学生でいられるうちは、手あたりしだいでもいい、どんどん読んでほしいですね。

堀田准教授
お気に入りの
一冊!!



堀田 あけみ 准教授

国際コミュニケーション学部准教授。作家。教育心理学者。昭和56年、高校在学中に「1980 アイコ 16歳」で、文藝賞を受賞。史上最年少の受賞として話題となるとともに、映画化・コミック化もされた。その後、作家として活動する一方、大学・大学院で教育心理学を学ぶ。報道カメラマンから動物写真家に転身した小原玲氏と結婚。3児の母。特技は弓道。昨年、朝日新聞の大型連載「愛知(ここ)に人あり」で取り上げられた。

将来のヒントをくれる一冊、目からうろこの一冊など、学長と各学部長が数ある本のなかから「学生に読んでほしい!」と厳選した一冊を紹介します。ぜひ読んでみてください。



借成社文庫

森棟 公夫学長

コンチキ号漂流記
ハイエルダール 著、神宮輝夫 訳

南太平洋のポリネシア諸島に住む人達は、大陸からどうやって南太平洋の真ん中の島々にたどり着いたのでしょうか。東南アジアから海を渡っていった人々は想像するのですが、ノルウェーの学者ハイエルダールは南アメリカのペルーから流れ着いたと考えます。そして実際に、五人の仲間とバルサの丸太で作ったいかだに乗ってペルーから出発し、三か月以上も海流に流されてポリネシアにたどり着くという科学的な冒険の話です。



朝日新聞社

生活科学部 戸部 栄一学部長

日本人のこころ
文化未来学への試み(朝日選書15)
梅棹忠夫 他 著

生活科学部は衣・食・住のあるべき姿を考える学部です。その科学的理論・方法は大学4年間をかけて学びますが、実はその背景・基礎には日本人としての美意識や価値観が存在しています。本書は、この点を討論・考察したものです。読んで「目からうろこ」は間違いのないお勧めの一冊です。



筑摩書房

国際コミュニケーション学部 小澤 英二学部長

日本語が亡びるとき
英語の世紀の中で
水村美苗 著

本書は、研究書ではなく小説家の視点で書かれた論評だけに、著者の主張が前面に表れている点はさておき、自身の海外での体験を交えた理解しやすい内容となっています。英語が「普通語」として圧倒的な力を持つグローバルな現状の中で、日本の文化や文学を支える日本語という「国語」の存亡を危ぶむ内容となっている本書は、英語を勉強し習得することの意味と責任を考えさせる一冊です。



みすず書房

人間関係学部 増井 透学部長

夜と霧
ヴィクトール・E・フランクル 著、池田香代子 訳

ナチスの強制収容所から奇跡的に生還したユダヤ人の心理学者フランクルが、絶望の中でいかに希望を、そして人生の意味を見出したか、まさに「生きる意味」をつづった世界的な名著です。「人間は人生から問いかけている」という言葉が胸に迫ります。

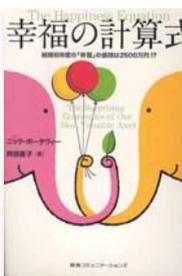


角川書店

文化情報学部 上嶋 正博学部長

働く女性が知っておくべきこと
グローバル時代を生きるあなたに贈る知恵
坂東眞理子 著

働くことは、個人的と同時に社会的なことでもあります。本書は、「フツーの女の子」である真奈に叔母がアドバイスする形をとっており、そのアドバイスは、働くことの社会的な意味を明らかにし、読者に働くことを幅広く考えさせてくれます。



阪急コミュニケーションズ

現代マネジメント学部 角本 伸晃学部長

幸福の計算式
結婚初年度の「幸福」の値段は2500万円!?
ニック・ボータヴィー 著、阿部直子 訳

お金を幸福を買うことはできませんが、幸福を構成する結婚・収入・仕事、逆に不幸を構成する離婚・失業・障害など個々の事柄の値段を各種データや調査を元に計算しています。この本を読むと、人生の重要な選択について後悔を減らすことができるかもしれません。



講談社

教育学部 大森 隆子学部長

遊びと人間
ロジェ・カイヨワ 著、多田道太郎・塚崎幹夫 訳

“遊び”について、入学後はそれまでとは違った角度—心理学や教育学、実践場面など—から考えたり、扱っていることでしょ。その際に欠かせない1冊が本書です。遊びの諸相から4要素を抽出した知見は、現在の遊び論の基本をなすものです。皆さんの知っている遊びをこの要素に照らして考察し、遊び論の世界に踏み出してください。



中公文庫

看護学部 後藤 宗理学部長

若き芸術家たちへ
ねがいは「普通」
佐藤忠良・安野光雅 著

直接看護学部の学びには結びつかないように思うかもしれませんが、これから医療現場で出会う多くの人々の気持ちを理解する時にヒントを与えてくれる一冊です。私の好きな彫刻家ですが、この対談から学ぶところが多く、心の栄養になる本です。

学生ボランティアによる図書館応援隊 ライブラリーサポーターにも聞いてみました!!

市島 舞さん
(生活科学部管理栄養学科3年)
ソフィーの世界
ヨースタイン・ゴンデル 著

あなたはだれ?世界はどこからきた?こんな問いかけをされた14歳の女の子ソフィーは、哲学の歴史を学びながらこの謎を少しずつ解いていきます。哲学と聞くと難しそうイメージですが、この本では沢山の比喩が使われており、おもしろく分かりやすく説明されています。読み始めたらずまらなくなる一冊です。

読書は
気分転換に
もってこいです!



鈴木 麻友さん
(文化情報学部文化情報学科3年)
永遠の0
百田尚樹 著

実の祖父がどうい人だったのかを知るため、戦争中に祖父と過ごした方々に話を聞き、真実を探る物語です。戦争が舞台ですが、作者が描きたかったのは祖父という人物をめぐる人間ドラマ。読み始めれば、この本の魅力に惹きこまれます。



東野圭吾や
伊坂幸太郎の
本もよく読みます!



大学→在学生へ



図書館に行ってみよう!

星が丘と日進キャンパスにある図書館には合計約45万冊の蔵書があります。図書だけでなく、雑誌やDVDも豊富!DVDは名作と言われるものも多く揃っています。たくさんあるだけに、「何から読んでいいのかわからない」という学生の声にも応えて、図書館ではさまざまな形で読書に親しむためのサポートをしています。また、カウンターに司書が常駐していますので、何でも気軽に聞いてみてください。

本が多すぎて何を読んでいいのかわからない人はコレ!

展示コーナー

ライブラリーサポーター手作りの展示コーナー。「本屋大賞受賞作品 & 映像化された本」「ウォルトディズニーからの送り物」など、2カ月ごとにテーマを変えながら展示しています。



Libraryつうしん

ライブラリーサポーターが月ごとに発行する「Libraryつうしん」。学生たちにもっと読書に親しんでほしいという願いを込めて、本に関するさまざまな情報を発信しています。



テーマ別・学部別教員推薦書コーナー

女性学、資格関連、就職活動など、テーマごとにコーナーが設けられています。また、学部別教員推薦図書コーナーも。自分の興味・関心に沿った本をすぐ選ぶことができます。

自分が読みたい本が図書館にない!そんなあなたは...

学生選書ツアー

毎年6月・11月に行われる選書ツアー。三省堂書店・丸善書店に行き、大学の代表として図書館に置きたい本や興味のある本を選びます。このツアーへ参加するには、開催日の約1カ月前にS*mapや館内掲示を通して行う募集に応募してください。1学科4名で先着順。選んだ本のPOPを作成すると図書カードのプレゼントがあります!



私たちはこの本に決めました!!

読書イベントを楽しもう!

活字文化公開講座

【今年度スケジュール(予定)】

日時: 11月8日(金) 17:00~ 場所: 椋山女学園大学星が丘キャンパス メディア棟001大講義室 出演者: 北川 悦史子氏、住吉 美紀氏

昨年初めて本学で開催した「活字文化公開講座」。作家や脚本家など、本と関連する著名人をゲストにお招きし、読書を通じて創造力や思考力、ひいては人間力の醸成を目的としたイベントです。学生はもちろん一般の方にもご参加いただけます。



©Tadayuki Uemura

<北川 悦史子>

脚本家・映画監督。作品に連続ドラマ「素顔のまま」 「ロングバケーション」 「ビューティフルライフ」 「オレンジデイズ」 「たったひとつの恋」 「素直になれなくて」 等。映画監督作品に「ハルフウェイ」 「新しい靴を買わなくちゃ」。活動は多岐に渡り、舞台脚本や作詞、エッセイでも人気を集める。近著に「愛のこと、恋のこと」(世界文化社)がある。



<住吉 美紀>

元NHKアナウンサー。「プロフェッショナル 仕事の流儀」など人気番組を担当。平成23年4月よりフリーに。TOKYO FM「Blue Ocean」などにレギュラー出演中。サンデー毎日「すみきちのぶっちゃけ堂」コーナーも担当。ヨガの指導者資格を持ち、趣味は文章を書くこと。ネコ好き。著者に「自分へのごほうび」(幻冬舎)。

ビブリオバトル



ビブリオバトルとは、お気に入りの本について、発表者のバトラーがその本の魅力を5分間で熱く語る書評合戦。観客はバトラーのプレゼンテーションを聞き、1番読みたいと思った本をチャンプ本として投票します。ビブリオバトルには東海決戦と首都決戦があり、いずれも愛知地区大会の学内予選会を本学の中央図書館(星が丘キャンパス)で行っています。今年度の参加はすでに締め切りでしたが、来年度も開催予定です。お気に入りの一冊を見つけて挑戦してみませんか?読解力と豊かな表現力、伝えたいことをまとめる構成力が身に付き、就職活動に向けて、人前で発表することにも慣れる絶好のチャンスです。



今年の東海決戦、学内予選会を制した優美さん(文化情報学科3年)



東海決戦には文化情報学部の武長教授も特別登場!

今回の特集はいかがでしたか?時間にゆとりのある学生時代は、本を集中して読むには絶好のタイミングです。秋の夜長、読書の世界を堪能し、心に栄養を与えてみませんか?



CAMPUS EXPRESS

大学 → 在学生へ



椋山女学園大学教育改革 2013

～本学における学士課程教育の質的転換に向けて～

本学は、女子総合学園の最高学府として、「人間になろう」を教育理念に、豊かな人間性に裏打ちされた知識や技術を身につけた人材の育成に努めるとともに、時代や社会の変化、学生の学びのニーズに機敏に対応し、新しい学問領域にも積極的に進出し、学生一人ひとりの可能性を大きくひらく教育を実践してきました。

また、近年の国際化・グローバル化や情報化の進展、少子高齢化などの社会の急激な変化による個人にとっても、社会にとっても、将来の予測が困難な時代が到来しつつあるといわれている時代背景の下で、これまで社会からの期待に応えるため、本学では学士課程教育の構築に向けての諸課題に鋭意取り組み教育の質向上に努めてきました。

このような中であって、今、さらに高等教育の必要性や質の保証の妥当性が社会的に意識され、社会の各方面・各分野から高等教育に求められる課題は多く、大学そのものの存在意義が問われています。

本学においては、椋山女学園大学の個性を生かし、多様なニーズに質の高い教育で応えていくため、平成25年度から本学の総合力を結集した学生のための魅力ある7つのアクションプランをスタートさせました。アクションプランの進捗状況については、今後、本紙面やホームページ等で適宜お知らせいたします。

椋山女学園大学教育改革のアクションプランは、次のとおりです。

1 教員の持てる力を十分に発揮できる体制の整備

FD(特に研修)の充実、教育方法の工夫等を推進し、教育力の向上を図ります。

*FD(ファカルティ・ディベロップメント)とは、教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取り組みをいいます。

2 教育課程の体系化・組織的教育の実践

カリキュラム編成体制を充実するとともに、履修モデル・カリキュラムフローの作成、授業科目のナンバリング等を行い、教育課程の構造を分かりやすく明示します。

*ナンバリングとは、授業科目に番号を付し分類することにより、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組みをいいます。

3 学生の主体的な学修を促す教育内容・方法の工夫・実践

授業計画(シラバス)を充実するとともに、アクティブ・ラーニング等に取り組み、学生の能動的な学びを推進します。

*アクティブ・ラーニングとは、教員による一方的な講義形式の教育とは異なり、学生の能動的な学修への参加を取り入れた学習法をいいます。

4 学生の学修を支える環境の整備

図書館の活用や自主学習システムの活用等を図るなど、学修支援環境の整備・充実に努めます。

5 魅力ある全学的教養教育の推進

教養教育科目を見直し、カリキュラムの共通化を進め、女子大学ならではの総合的な知を養い、多角的な視点と本質を見極める力および豊かな人間性の育成に努めます。

6 高大接続、地域社会・企業との連携・協力関係の推進

大学教育と高校教育が連携・協力しながら学びの質を高めていくとともに、キャリア教育の連携や各学部の特徴を生かした地域貢献・企業連携を推進します。

7 全学的な教学マネジメントの推進

学修成果を踏まえた教育プログラムの改善・進化という一連の改革サイクルが機能する大学全体の教学マネジメントの確立を図ります。





Human Close-up

ヒューマン クローズアップ

年賀状ソフト「筆ぐるめ」の開発に携わっています。

しのはら ようこ
篠原 暢子 さん

平成20年3月、文化情報学部文化情報学科卒業。富士ソフト株式会社に入社し、プロダクト・サービス事業本部デジタルソリューション部筆ぐるめグループにてソフト開発に従事。平成22年に結婚し、長女の優月ちゃんを出産。東京都在住。

大手IT企業で任天堂のゲーム機「Wii」や年賀状のソフト開発に携わる篠原さん。仕事も育児も常に楽しみながら全力で取り組む篠原さんにゼミの担当教員であった中島豊四郎文化情報学部教授が現在の近況や学生時代についてインタビューしました。

中島教授：お久しぶりです。篠原さんとお話するのは、3・4年ぶりですね。その時は、Wiiでのアニメ映像配信に関する仕事をされていたと記憶していますが、最近はどうような仕事をされていますか？

篠原さん：今は「筆ぐるめ」という年賀状ソフトの開発に携わっており、主にコンテンツ関係とWeb管理を担当しています。

中島教授：筆ぐるめ!!私のパソコンにも搭載されていますし、パソコンを販売するお店でもよく見かけます。業務内容を詳しく教えてください。

篠原さん：「筆ぐるめ」には、毎年さまざまな年賀状のレイアウトが集まるので、それらを搭載できる形に変換したり、お客さまのもとで問題が起こらないよう、ソフトのテストをしています。Web管理では「筆ぐるめ」の公式サイトをより見やすくするために改良したり、新しい情報を追加したりしています。

中島教授：仕事でやりがいを感じたり、嬉しいと思う時はどんな時ですか？

篠原さん：やりがいを感じられる時は、やはり自分が開発に携わったソフトが発売された時ですね。幸いにも自分が携わったことが形になる仕事なので、ソフトが店頭と並んでいる時は、嬉しさも格別です。

中島教授：そうですね。私もメーカーにいた時に開発した商品が、実際に社会で利用されているのを見た時は、嬉しかったです。開発に携わった人だけが知る醍醐味ですね。しかし、完成までには苦労があったと思いますが？

篠原さん：テストで問題が発覚すると、プログラムを修正してもらい、またテストの繰り返しになりますが、この作業は、結構大変です。

中島教授：学生時代で印象に残っていることや、現在の仕事で役に立っていることを教えてください。

篠原さん：中島ゼミの卒業研究でWebサイトを制作する中で、HTMLやPhotoshopなどを活用していたのですが、私の仕事に関しては、それがそのまま生かされています。また、プログラミング演習(現:プログラミング応用)での仕様作成からプログラミングの作成、デバッグ、評価のプロセスなども役に立っていますね。

中島教授：それは、素晴らしい。篠原さんの卒論のテーマは、「子ども大人も楽しめる絵本」として、オルゴールを聞きながらネット上で絵本が楽しめるというファンタジックな作品でしたね。しかしうまい具合に、現在のようやりがいのある業務に就きましたね。

篠原さん：ほんとですね。私も驚いているくらいです(笑)。でも、仕事では「これできる?」と聞かれた時は「できます」、分からない場合は「今すぐ調べます」と答えます。これは、自分の仕事の幅を広げることにつながっていると思います。



中島教授：これからも育児をしながら仕事を続けていかれるとのことですが、その原動力は？

篠原さん：もともとイラストを描くことやWeb関係は大好きなので、それらに仕事として取り組むことができ、楽しいからです!そして、何よりも育児休暇後に復帰した後も、温かく迎えてくれた部署の方々のおかげです。子どもが病気で休みがちになってしまった私に在宅勤務を可能にしてくださり、とても助かっています。家庭と職場にそれぞれ癒しがあり、両方楽しめています。夫の協力も大きいですね。

中島教授：いい職場環境ですね。篠原さんの仕事ぶりが評価されている証拠だと思います。それと陽気な性格も関係しているのではないですか?今後の仕事や家庭に対する抱負を聞かせてください。

篠原さん：大変なことは仕事、家庭に限らずどこにでもあります。同時にどこにでも楽しさがあると思うんです。抱負という感じではありませんが、全部楽しみたいですね。

中島教授：最後に、後輩である中島大生にメッセージをお願いします。

篠原さん：大学の四年間は、勉学、運動、人間関係など幅広く、また、深めることができる時期です。社会に出た時、何か一つでも「私、こんなことができますよ!」と言えるような日々を過ごしてください。それと、毎日小さなことでも喜びを見つけてほしいですね。毎日を楽しみ過ごすことで、自然と周りの空気も良くなると思います。

中島教授：お忙しい中大変ありがとうございました。ますますのご活躍を期待しています。

楽しく充実していた中島ゼミ
(前列左から4番目が篠原さん)



長女の優月ちゃんと



CAMPUS EXPRESS

OG → 在学生へ



人間関係学研究科座談会

人間関係学研究科は今年で開設14年目を迎え、臨床心理学領域は臨床心理士養成の第1種指定大学院として、今までに128名の臨床心理士を輩出してきました。修了生のほぼ全員が臨床心理士として、医療機関、学校、児童福祉施設などで活躍しています。大学院生のための教育機関でもある臨床心理相談室では、日進市の小・中学校の児童・生徒、保護者、教職員の相談事業も担当しています。また、臨床心理士である本学の教員は日進市の小・中学校に特別支援教育巡回指導にあたるなど、日進市と連携した活動を行っています。今年3月に研究科を修了し研究生になった山田佳奈さん、2年生の大八木茉妃さん、杉原佳奈さんと、李敏子教授が座談会を行いました。



李 敏子教授

李敏子教授：皆さんの学外実習は、医療機関と附属の相山幼稚園・小学校でしたが、どのような活動をしましたか？そこから学んだことは？

山田さん：医療機関では、新規の患者さんの予診をとり、診察の陪席をしました。患者さんが困り始めた経緯を伺うことで、より共感しやすくなることを実感し、精神科医の先生からは、時系列にそって理解することの大切さを学びました。現在、小学校で子どもたちの支援をしています。実習の経験が子どもたちの話を聞く時にも役立っています。

大八木さん：医療機関で学んだことは、自分が疑問に感じたことについて考え抜くことでした。記録を書き、先生に報告することで、必死に考える体験ができました。小学校では、相談室で折り紙や本を用意して一緒に遊ぶことや授業見学を主に行いました。スクールカウンセラーが児童に関わることの重要性和難しさを感じています。

杉原さん：幼稚園・小学校では、子どもたちの様子を観察して発達の理解を深めました。限られた時間の中でスクールカウンセラーにできることの限界と、他職種の方との連携の重要性を感じましたね。

李敏子教授：私が特別支援教育巡回指導に行った日進市の小学校で、特別支援学級の児童へのサポートを依頼され、この春から山田さんと杉原さんがボランティアとして行くようになりましたね。どのような活動をしていますか？

山田さん：特別支援学級にいる児童の発達段階はさまざまです。個別の発達段階に応じた学習の仕方を実際に見て、大学院で学んだことを改めて学び直しています。専門的観点からの私の意見を現場の先生が取り入れて下さった時、役に立てたかなと少し自信がつかます。

杉原さん：担任の先生のサポートをする形で、授業中に座ってられない児童に声をかけたり、勉強や課題の指導をしています。子どもが泣いたり怒ったりした時に、その子の気持ちを言語化して伝え返すと落ち着きやすいと感じています。

李敏子教授：昨年、日進キャンパスの目の前に日進市子ども発達支援センター「すくすく園」ができ、大八木さんと杉原さんはボランティアに行きましたね。

大八木さん：広汎性発達障害児と教室で遊んだり体操をすることで、障害特性を理解することができました。また、先生方の熱心な対応から多くを学びました。

杉原さん：私は子どもたちの工作や遊びのサポートをしました。遊びを通して子どもたちが体の使い方や他者とのつき合い方を学ぶ姿を見て、遊びの意味の大きさを感じました。

李敏子教授：将来はどのような臨床心理士になりたいですか？

山田さん：私は修士論文で中学生の不登校傾向の要因について検討しました。スクールカウンセラーになって、子ども自身の悩みを聴き、学校生活を送りやすくなるようにサポートしていきたいと思います。

大八木さん：私もスクールカウンセラーになって、生徒や教師、保護者の支援をしたいと思っています。それぞれの立場の悩みを受けとめ、伴走していける臨床心理士になりたいです。

杉原さん：発達障害児とその家族への支援に携わりたいです。同じ診断であっても個人差が大きいため、一人の個人として子どもを理解し、将来、社会で生きていくための支援ができればと思います。

李敏子教授：これからの臨床心理士には、個人を対象とした心理面接だけではなく、地域連携や他職種の人との連携・協働が求められます。連携は、私たちが専門的な知識や技術を提供できるからこそ成り立つものです。また、人と人としての信頼関係も重要です。皆さんの今後の活躍を期待しています。



杉原 佳奈さん



山田 佳奈さん



大八木 茉妃さん

CAMPUS EXPRESS

人間関係学研究科
→在学生へ



クラブ紹介

Club introduction



チアリーディングクラブ「FUNNYS」

モットーは「楽しく!」。

見る人もやっている人も楽しいのがチアリーディングの魅力です。

●スポーツとしてのチアリーディング

「FUNNYS」は「楽しく!」をモットーに立ち上げられたクラブで、スポーツ競技としてチアリーディングに取り組んでいます。現在の部員数は14名で、先輩・後輩の仲が良く、経験者も未経験者も一丸となって活動しています。大会での審査基準は、元気さ、笑顔、技の正確さ、同調性などさまざまな面を評価されるため、練習時でも笑顔を絶やさず、仲間と協力し合うことで本番に備えています。

チアリーディングの魅力はやっている人が楽しく、見ている人も自然と笑顔になれるところ。また、団体競技なので自然と部員同士の間深い絆が作られ、曲決めや振り付けなどで意見がぶつかり合うことがあっても、

お互いを信頼することで困難を乗り越えてきました。年2回の大会やイベントに向けて、日々の練習に励んでいます。

●目標は自分たちが納得できるパフォーマンス

目標は大会でよい成績をおさめることよりも、自分たちが納得できるチアリーディングをすること。『今までの大会では、人が土台になり、その上に他の人が乗る技の「スタッツ」を完璧にできたことがないので、今度の大会ではぜひ成功させたいです。また、チアリーディングを見たことがない人にも演技を見てもらい、その楽しさを感じてほしい!』と語る部長の宮地さん。

その明るさと団結力でこれからも皆を元気づけてくれることでしょう。

(取材:新聞報道部 佐々木 里奈)



P.8



合唱団

和気あいあいの仲よしサークル!
OGとの交流も盛んです。

●小人数でも活動は盛んです

合唱団は毎週水・金・土曜日に国際コミュニケーション棟で活動しています。現在の部員数は4年次生3人、3年次生1人、2年次生3人、1年生1人の計8人。経験者も未経験者も所属しています。部員同士の仲が良く、他大学との交流もあり、少人数ですが活動は盛んです。毎年2月に開催される定期演奏会に向けて、約1年かけて準備をするほか、相大祭でミニコンサートをしたり、入学式や卒業式でも歌ったりしています。

●OGとの交流で引き継がれる伝統

合唱団は設立50年を超える、歴史ある部です。200人以上のOGの中には今も合唱を続けている人が多く、よく遊びにきてくださいます。指導をしていただいたり、定期演奏会に足を運んでいただいたり、一昨年の第50回定期演奏会には、OGの方々にも参加していただき一緒に合唱をしました。歌う曲は英語やイタリア語

など外国語のものが

多いのですが、それも昔からの伝統です。

●部長からメッセージ

「練習は厳しいけれど、とても楽しいです。学年関係なく、和気あいあいと活動しています。私たちと一緒に歌いませんか?後悔はさせません!」とアピールする部長の高橋さん。これからも合唱団のよき伝統が受け継がれていくことを願っています。

(取材:新聞報道部 大八木 恵佳)



合唱団練習風景



CAMPUS EXPRESS

チアリーディングクラブ「FUNNYS」
合唱団 → 在学生へ





大学こぼれ話

University
"kobore" talk

アニメ・マンガ研究支援プロジェクト

国際コミュニケーション学部表現文化学科准教授 堀田 あけみ

国際コミュニケーション学部では、平成24年度から「アニメ・マンガ研究プロジェクト」を立ち上げています。かなり前から、アニメやマンガを研究対象とする学生はいましたが、それぞれ所属するゼミが違っていたりして、それぞれのゼミにおいて、親切的な指導も、友達の助言もあるけど、真の理解者にはなかなか巡り会えない個人戦をしていたわけです。アニメやマンガ、その周辺のボーカロイドや各種のゲームといった、いわゆる「アキバ系」の文化は、今や日本を代表する…とまでは、言えないまでも、最も浸透力のあるコンテンツであることには違いないでしょう。それらに、学生がきちんと向き合えるように、サポートすることを目的としています。

初年度である昨年度の活動は、大きな教室を使ってゲストスピーカーを招待してのシンポジウム、5限目を使って、一つの作品を偏愛する学生達が熱い思いを、クールに分析しつつ語ったミニシンポ、そして、研究誌「るいともっ!」の発刊等でした。

この冊子の表紙には、4人の可愛いキャラクター達が描かれています。それぞれが、魔術師や剣士と言ったファンタジーでおなじみの紛争をしています。これらは編集に携わった学生たちです。本当は5人ですが、このイラストを担当した本人である5人目は、謙虚に裏表紙に、それもとっても小さく描かれています。そこには、更に3人の人物が描かれています。それが、こちらのプロジェクトに参加している教員です。「鉄人28号」のそれを想起させるリモコンを持って何やらしているのが広瀬正浩先生、クールな笑顔で見守っているのが長澤唯史先生、そして手を振りながら「みんな頑張ってねえ」と言う顔をして一番何もしてなさそうなのが私、堀田あけみと、こちらのプロジェクトに関する教員のスタンスを鋭く見抜いて表現した作品となっております。

でも、ここで広瀬先生が操っているのは、あくまでも隣に描かれたロボット(学園センターに手足が生えたもの)、学生たちではありません。彼女たちは教員に操られるほど、やわじゃありませんから。すべての企画を自分たちで進めて、教員はまさしく見守っているだけなのです。きっと、それで正解。だって、「るいともっ!」なんて、見る学生が見たら、きゅんと来るけど、年がある線より上だったり、同じ方面の趣味がない人には素通りされてしまうであろうタイトル、私たち教員には思いつきませんもの。内容

も充実しています。「好き」だけで語らない、多角的な視点からの作品論集となっており、読み応え十分です。

今年度の活動では年間テーマを「少女」としました。既に、シンポジウム「少女を表現する少女を表現する」(読点のご自由に)が開催されました。本学の学生たちも独自の「おかつば論」「エス論」を携えて論戦に参加しました。二次元の世界では、少女たちは男性寄りの視線から対象として消費されるものになりがち。それらの少女像に、表現者として現役の少女たちが挑みます。女子大ならではの展開に期待が高まります。

と、他人事みたいな言い分ですが、紛れもない本音ですから。これから彼女たちがどんな世界を見せてくれるのか、わくわくしながら待っています。他学部の学生さん、そして先生方の中にも、アニメやマンガが大好きな方がいらっしゃったら、ぜひともシンポジウム等、ご参加ください。



シンポジウムの様子



「るいともっ!」創刊号

CAMPUS EXPRESS

教員 → 在学生へ



NEWS DIGEST

ニュース ダイジェスト

「アフリカからの贈り物 ジンバブエの子どもたちと歌って踊ろう!」を開催

6月19日、国際コミュニケーション学部が第11回国際コミュニケーション学部国際交流フォーラムとして「アフリカからの贈り物 ジンバブエの子どもたちと歌って踊ろう!」を開催し、約120名が伝統的な音楽や踊りを体感しました。

今回のフォーラムではアフリカ・ジンバブエの「ジャナグル・アートセンター」の代表、高橋朋子氏と同センターで伝統的な音楽や踊りなどを学ぶ子どもたちを招待。ジャナグルは、ジンバブエの民俗音楽、舞踊グループのことで、今回、この音楽を体感することを通して、ジンバブエ、ひいては世界を見つめることを目的に企画されました。また、「ジャナグルプロジェクト」として、学生たちが、パンフレット作成などの開催までの準備、当日の運営を担当しました。

基調講演で高橋氏はジンバブエとの出会いからこのコンサートの経緯の説明、ジンバブエの現状を紹介。演奏会では伝統的な音楽や踊りが披露され、参加者たちはその迫力に圧倒されていました。また、演奏会後には参加者も一緒に踊るワークショップも実施され、アフリカの子どもたちと一緒に体を動かし、ジャナグルを体感しました。



迫力ある踊りを披露するジンバブエの子どもたち

現代マネジメント学部東ゼミ、スイーツの新商品を開発



開発に向けて意見を出し合う東ゼミの学生ら

現代マネジメント学部の東ゼミでは、竹本油脂(愛知県蒲郡市)、トーカー(愛知県名古屋市)と協力し、地元食材と竹本油脂が製造するマルホン胡麻油を使用した若い女性向けのスイーツを開発するもの新商品開発に取り組んでいます。このプロジェクトは、昨年11月にスタートし、まず、学生たちが考えたアンケート調査により、本学学生や一般の方々に対するWebを活用したマーケティングリサーチを実施。それらのデータを基に企画書を作成し、3月には複数の試作品の中から商品化するスイーツを選定しました。5月には、商品名やキャッチフレーズ、パッケージデザインについての検討を進め、新商品のコンセプトや魅力をどう言葉に表すか、いかにターゲットの心をつかむかを念頭に、商品の具体化に向けて話し合いを続けました。現在は、プロジェクトでは商品の限定発売によるテストマーケティングやプロモーションの実施方法について検討を行い、10月頃の販売にむけて活動を進めています。

新・富士見寮がオープン! 開寮式を行いました

5月24日、今年度から名古屋市内に新築移転オープンした新・学生寮「富士見寮」において、開寮式を行いました。これまで学生寮は、富士見寮と代方寮の二寮でしたが、建物の老朽化などを理由に、二寮の部屋数をカバーできる学生寮を新築しました。

昭和38年7月にスタートした富士見寮の長い歴史は、この新・富士見寮のオープンにより、ちょうど半世紀を迎え、新たな歴史の第一歩を踏み出しました。



9階建て全152室の新・富士見寮

文化情報学科生、 韓国観光学生親善大使に

6月28日、文化情報学科の学生3名が、韓国観光公社名古屋支社より「韓国観光学生親善大使」に任命されました。3名は文化情報学科の授業で日本人向けの韓国旅行商品の企画などに取り組んでいる3年生。2泊3日の日程で、釜山大学への訪問や実際の韓国のご家庭で宿泊する「コリアステイ」などを体験し、韓国を体感しました。帰国後、フェイスブックなどを通して若い女性の目線で韓国の魅力を発信しました。



韓国観光学生親善大使

防災に備える「安全学(自然災害)」を開講

4月27日、今年度から新しく開講した安全教育に関する科目「安全学(自然災害)」の第1回目の講義を名古屋大学減災連携研究センターの福和伸夫教授を招聘して行いました。

この講義では、近い将来に発生するとされている南海トラフ大地震など大規模な自然災害を想定し、災害に対する科学的な知識を得るとともに、常に防災意識を持ち、災害時に的確な判断と適切な行動ができる能力を身につけることを目指しています。

講義には約190名の学生が受講し、軟弱な地盤に立つビルや人口密集の危険性に触れた上で「災害は私たち自身が生み出す」と訴える福和氏の話に真剣な表情で聞き入っていました。

また、本学は、過去3年間の有資格者による防災管理の点検結果が優良であるなどの諸条件を満たし、4月24日付で千種消防署から、防災管理点検報告の特定認定の通知を受け、「防災優良証明書」を取得しました。本学は、今後も学生の安全を確保する取り組みに力を入れていきます。



約200名の学生が防災を学ぶ

学生表彰

【平成24年度特別活動奨励学生表彰】

3月13日、各学部で選出した平成24年度の研究活動、文化・芸術活動、スポーツ活動、社会貢献活動およびその他の活動で顕著な功績を残した学生を特別活動奨励奨励学生として称え、表彰式を行いました。



特別活動奨励学生の皆さん

【平成25年度学業奨励学生表彰】

6月12日、第2学年から第4学年までの在籍生で、前年度の定期試験において優秀な成績を修めた各学部学年上位8名の学生を表彰。各学部の代表者が森棟学長から表彰状が手渡されました。



学業奨励学生の皆さん

平成24年度卒業証書学位記授与式・平成25年度入学式

3月15日、名古屋国際会議場センチュリーホールにて、大学および大学院の卒業証書授与式を挙行了しました。この日、修了・卒業を迎えたのは1,434名。本学での学びや思い出を糧に新たな道へのスタートをきりました。

また、4月3日、同じく名古屋国際会議場センチュリーホールにて、大学および大学院の入学式を行いました。森棟学長は、「入学した今日から卒業後の夢の実現のため、キャリアを意識して過ごしてほしい」と真新しいスーツに身を包んだ1,492名の新生児にエールを送りました。



入学式

タイ王国・スィーパトゥム大学と学術交流協定を締結

3月21日、本学はタイ王国・スィーパトゥム大学との間で学術交流協定を締結しました。

スィーパトゥム大学(Sripatum University)は、タイ王国の私立大学です。「タイ王国における次世代に向けて、先導的役割を果たす大学」としてバンコク・キャンパスであるバーンケン本校には、学部課程において11学部41学科の教育カリキュラム・プログラムが開講。また、大学院課程では、修士課程15専攻科及び博士課程6研究科が開設されています。

今後は、学生の交換留学、交換講演、教員派遣、共同研究、学生のボランティア体験など、相互で対応可能な国際交流活動を積極的に推進する予定です。



スィーパトゥム大学での協定式

facebook・Twitter 始めました!

椋山女学園大学の公式facebook・Twitterを始めました。授業や学生の活動をはじめ、日常のキャンパスライフやイベント情報など、学内のさまざまな情報を発信しています。ここでしか発信されない特別な情報もあります。ぜひご覧いただき、「いいね!」やフォローをお願いします。

椋山女学園大学facebook

<https://www.facebook.com/SugiyamaJogakuenUniversity>

椋山女学園大学Twitter

<https://twitter.com/SugiyamaUniv>

オリエンテーリング部守屋さん、 ジュニア世界オリエンテーリング選手権日本代表に!

4月21日、長野県駒ヶ根市で開催された世界オリエンテーリング選手権日本代表選手選考会において、オリエンテーリング部の守屋舞香さん(生活環境デザイン学科2年)が、ジュニア世界オリエンテーリング選手権の日本代表メンバーに選ばれました。守屋さんは、6月30日から7月7日の期間、チェコで開催されたジュニア世界オリエンテーリング選手権に出場。ジャパンウエアに身をつつみ、チェコの山を駆け抜けました。





SQUARE S

スクエア エス

国際交流センター(Center for International Exchange Programs)だより

グローバル社会へセンスアップ!!

語学力の向上や異文化体験や理解。「留学」の第一歩は、今まで知らなかった世界と出会うことから始まります。国際交流センターでは、海外留学のサポート、交換留学生の受け入れや交流イベントの開催などを通して、キャンパスにいながら国際センスを養う機会も提供しています。

全学部全学科対象の交換留学プログラム

オーストラリアと中国の協定大学と相互に約1年間の学生交換を行っています。留学先で修得した単位は卒業に必要な単位として認められるため、4年間で卒業も可能です。授業料も本学に通常の授業料を納めれば留学先の学費は免除されます。また、この交換留学生のための奨学金制度も用意。留学先や留学期間によって異なりますが、5万円から30万円給付されます。

※ 学生交換協定大学／オーストラリア・・・キャンベラ大学、サンシャイン・コースト大学、タスマニア大学
中国・・・上海師範大学

今年度の受入交換留学生



(左から) 鄭さん、周さん、李さん

派遣交換留学生からひとこと ~月例報告書より抜粋~

タスマニア大学 派遣交換留学生 やまなか ゆき 山中 柚季さん
国際コミュニケーション学部国際言語コミュニケーション学科3年

タスマニアでの生活も約3カ月が経ち、5月に老人ホームのボランティアに参加しました。隣町の施設を訪問し、普段の大学の寮生活では触れ合うことのできない世代の方々との会話を楽しむことができました。この日は、参加者全員が母国の伝統衣装を身につけての参加でしたので、私は浴衣を着ていったところ、「浴衣は美しい!」と施設の皆さんに興味を持っていただきました。日本文化を発信できたことと同時に異文化も学ぶことができた素晴らしい機会となりました。これからも積極的に参加していきたいと思っています。



受入交換留学生からひとこと

上海師範大学受入交換留学生 り あんに 李 安妮さん

日本に来て、もう2カ月半が経ちました。留学をして、いろいろな人と触れ合うことが出来て、本当によい経験だと思っています。相山女学園大学では、言語の勉強だけではなく、日本文化の勉強もできます。6月には着付け体験や京都研修に参加させていただいて、よい思い出を作りました。教職員の方やスタディメイトなども、みんな親切で、勉強も生活もいつも手伝っていただいて、毎日楽しく過ごしています。この10カ月の留学を通して、きっと日本語も、自立した生活もできるようになると思っています。相山にいるこの10カ月の経験はきっと、私の人生の宝物になります。



日本文化体験で(前列左が李さん)

平成25年度の主なトピック

認定留学制度の導入

海外の大学等に留学するには、海外の協定校への交換留学、学部の研修プログラムによる協定校への留学、学生自身が留学先となる外国の大学等から入学または受入許可をとり、本学を休学して修学する留学が主な留学スタイルでした。今年度、それらに加えて、学生自身が留学先となる外国の大学等から入学または受入許可をとり、本学学長の許可を得て、本学を休学せずに留学する「認定留学」を導入しました。この留学は修業年限に算入されますので、卒業要件を満たせば4年での卒業が可能です。なお、この認定留学の対象となるのは、平成26年度の留学からです。

海外留学奨励補助金の給付スタート

海外留学について、学内の給付型の奨学金給付対象は、学生交換留学に限られていましたが、今年度から、それに加えて、学部の研修プログラムによる協定校への留学および認定留学(いずれも留学期間が6カ月以上)も受給できる奨学金が創設されました。詳細は、ホームページやS*mapのジャーナル等でお知らせいたしますので、お見逃しのないように注意してください。

就職支援（キャリアサポート課から）

平成24年度就職状況

平成24年度就職状況は、就職希望者の94.3%（平成23年度は94.1%）の学生が内定し、全国平均の93.9%（平成23年度と比べ0.3%増）をやや上回る内定率となりました。平成25年3月卒業生においては、日本経済団体連合会による倫理憲章の見直しが行われ、企業の広報活動の開始時期が12月、選考活動の開始時期が4月となりました。従来は企業の広報活動の開始時期が10月であったため、2カ月短縮された期間で業界・企業研究を行い、選考試験を受けることを余儀なくされました。また、昨年と同様に平成23年3月11日に起きた東日本大震災の影響と欧州債務危機等の影響による円高基調に起因して、大手企業を中心に新卒の採用人数が絞り込まれたため、平成25年3月卒業生を取り巻く就職環境は依然厳しいものとなりました。

このように企業が求める人材を厳選採用する中で、キャリアサポート課では学生が希望する企業に就職できるよう、本学学生が苦手とする筆記試験の対策を拡充。平成22年から開催している夏期に4日間の連続講座を行う「筆記試験対策講座」や、Webを利用したeラーニングサービス「一般常識力向上プログラム」を開講しました。また、愛知新卒応援ハローワーク職員による就職相談を定期的に開催したり、4年次生を対象とした就職活動の振り返りを促すフォローアップガイダンスを年に5回開催したりするなど、就職状況の更なる向上に取り組んでいます。

主な就職先（平成24年度）

業種	企業名
ハウジング	旭化成ホームズ(株)、住友不動産リフォーム(株)、積水ハウスリフォーム(株)、トヨタホーム愛知(株)、トヨタホーム岐阜(株)、トヨタホーム名古屋(株)、パナソニックホームエンジニアリング(株)、三井不動産リフォーム(株)
食品製造・販売	味の素ニュートリション(株)、キユーピー(株)、横浜乙女、(株)明治
窯業・土石製品製造	日本ガイシ(株)、日本特殊陶業(株)
電気機械器具製造	アイホン(株)、住友電装(株)
輸送用器具製造	アイシン・エイ・ダブリュ(株)、アイシン・エンジニアリング(株)、アイシン精機(株)、NOK(株)、(株)デンソー、(株)東海理化電機製作所、トヨタ自動車(株)、(株)豊田自動織機、トヨタ紡織(株)
鉄鋼業	愛知製鋼(株)
各種商社	双日建材(株)、瀧定名古屋(株)、タキヒヨー(株)、椿本興業(株)、帝人フロンティア(株)、(株)トーカー、トヨタL&F中部(株)、丸紅建材(株)、(株)八神製作所
銀行	(株)愛知銀行、(株)大垣共立銀行、(株)十六銀行、(株)福井銀行、(株)北國銀行、(株)三重銀行、(株)三井住友銀行、(株)三菱東京UFJ銀行
生命・損害保険業	あいおいニッセイ同和損害保険(株)、(株)損害保険ジャパン、住友生命保険(株)、第一生命保険(株)、東京海上日動火災保険(株)、日本生命保険(株)、三井ダイレクト損害保険(株)、明治安田生命保険(株)
運輸・倉庫業	ANA大阪空港(株)、ANA中部空港(株)、(株)JALスカイ、(株)ジャルエクスプレス、全日本空輸(株)、東海旅客鉄道(株)、豊通物流(株)、(株)ドリームスカイ名古屋、名古屋鉄道(株)、日本航空(株)、日本トランスシテイ(株)、三井倉庫(株)
旅行業・旅行代理店	(株)JTB中部、(株)JTB東海、(株)トヨタツーリストインターナショナル、名鉄観光サービス(株)
医療・保健	安城更生病院、海南病院、豊田厚生病院、名古屋第二赤十字病院、(社)半田市医師会健康管理センター
放送	(株)キャッチネットワーク、中部日本放送(株)、(株)名古屋東通企画
公務員（行政職・栄養士・建築・警察官・警察職員・保育職含む）	愛知県、岐阜県、東京都、一宮市、稲沢市、岡崎市、春日井市、刈谷市、蒲郡市、北名古屋市、桑名市、小牧市、江南市、鈴鹿市、瀬戸市、多治見市、知多市、豊田市、名古屋市長官、西尾市、浜松市、半田市、碧南市、四日市市、阿久比町、幸田町、東員町、東浦町
教員	愛知県教員、岐阜県教員、静岡県教員、東京都教員、三重県教員、静岡県教員、名古屋市教員、浜松市教員、横浜市教員、四日市市教員
その他	愛知県共済生活協同組合、(株)ダイセキ、東海税理士会、監査法人トーマツ、(株)トヨタエンタプライズ、日本郵政グループ

ガイダンス・セミナースケジュール（平成25年8月～平成26年3月）

開催予定時期	ガイダンス・セミナー	対象学年	内容
8月5・6日、9月12・13日	筆記試験対策プログラム 夏季特別講座	3年	数的処理問題の解法の基本や一般常識の知識定着を図る。今後の筆記試験の自学自習を進めていくための後押しとなる講座。
8月5日	公務員模擬試験	1～3年	一般市役所レベルの模擬試験を実施して解説。
8月下旬～9月下旬、10月、11月、2月下旬～3月上旬	マナー講座	3年	外部講師によるマナーおよび面接の対策講座。講義形式、集団面接、グループディスカッションの全3回の構成で実施。
9月下旬	筆記試験対策プログラム・第2回実力確認テスト	3年	日頃の筆記試験対策の学習成果を測るテスト。
9月下旬	第5回就職ガイダンス	3年	4年次生内定者による就職活動体験報告会。
10月上旬	第6回就職ガイダンス	3年	履歴書・自己紹介書の書き方講座。
10月上旬	筆記試験対策プログラム「ガイダンス」基礎力・知識の重要性	2年	筆記試験対策の重要性とWEB講座の利用法を説明。
10月下旬	業界研究セミナー	3年	各業界の企業から業界について説明。
11月上旬	筆記試験対策プログラム・数的処理問題解法理解講座	3年	筆記試験の種類であるSPI試験の数的処理分野に特化した解法理解講座。
11月中旬	第7回就職ガイダンス	3年	①採用試験の応募方法(自由応募・推薦応募)、②大学に来る求人票の見方、③応募職種、④求人システムの利用方法、⑤選考試験の内容および対策について説明。
11月中旬	第1回SPI模擬試験	3年	筆記試験対策として実施するSPI2の模擬試験。総合職レベルの問題を出題。
11月下旬	筆記試験対策プログラム「ガイダンス」WEBテスト対策のポイント	3年	筆記試験の種類であるWEBテストの対策に特化したガイダンス。
12月上旬	筆記試験対策プログラム・SHL社系テスト対策講座	3年	筆記試験の種類であるSHL社系テスト(玉手箱・GABなど)の対策に特化した解法理解講座。
12月中	公務員内定者報告会	1～3年	各種公務員試験に合格した4年生による体験談を実施。
12月中	OG交流会	3年	卒業生を業種・職種ごとに集め、在学生との交流を行う。
1月中	日経新聞の読み方講座	1～3年	日本経済新聞を読む上でのポイントの説明や、日本経済新聞を就職活動に生かす方法について解説。
1月中	筆記試験対策プログラム・実力確認テスト	2年	日頃の筆記試験対策の学習成果を測るテスト。
1月中	第2回SPI模擬試験	3年	筆記試験対策として実施するSPI2の模擬試験。一般職レベルの問題を出題。
2月中	学内企業説明会	3年	1日6社程度、合計約100社の企業を招き、講義形式で説明会を実施。

キャリアサポート課長発

今年度、筆記試験対策の一環として、3年生(看護学部生を除く)を対象に筆記試験対策プログラムを導入しました。このプログラムでは、数的処理や一般常識といった採用試験で出題される筆記試験の分野を自宅のパソコンなどを使って、eラーニングで学習できるものです。参考書を使って筆記試験対策の勉強をする際、解説が不十分であると解法がよく分からないような問題もあるかと思いますが、このプログラム

では分からない問題に対して、講師が解説する分かりやすい動画解説が視聴できますので、皆さんの筆記試験対策の勉強にも必ず役立つと考えています。

筆記試験対策には日々の積み重ねの学習が大切です。まだ就職活動が始まるまで時間がありますので、是非この筆記試験対策プログラムに日頃から取り組んでみて、筆記試験の学力を身に付けてください。

相談員紹介 みわ なおき 三輪 直樹さん

今年から、キャリアサポート課の相談員となりました三輪直樹です。トヨタ自動車に26年間、豊田自動織機に11年間勤務し、その間、カナダで4年間の海外勤務にも就きました。就職活動は人間の幅を広げるよい機会だと思います。私と一緒に喜び、嘆き、泣き、笑いの充実した期間にしましょう。ぜひ相談室に来てください。



エクステンションセンターだより

エクステンションセンターでは、皆さんの資格取得を応援する「キャリアアップ講座」を用意しています。情報収集、ご相談だけでも大歓迎です。お気軽に星が丘キャンパス学園センター5階までお越しください。

栢山オープンカレッジ

栢山オープンカレッジに会員登録している在学学生は全在学学生の約30%。後期講座は現在受付中です。前期講座の中で夏期に開講される講座の中には、まだ受付中の講座もあります。以下は、在学学生の皆さんにお勧めする、これから開講するキャリアアップ講座です。

講座名	定員	受講料	開講期間
管理栄養士国家試験対策	100名	30,000円	8/19～
メンタルヘルス・マネジメント検定試験Ⅲ種・Ⅱ種受験対策	50名	15,000円	8/29～
保育士・幼稚園教諭(教養試験)対策	100名	33,400円	8/31～
プレTOEIC®(夏期集中)～基礎からのTOEIC®～	25名	19,000円	8/19～
TOEIC®テスト受験対策講座(秋期)[500点突破コース][700点突破コース]	各25名	各23,800円	10/21～
秘書検定2級対策講座[水・金コース][火・木コース]	各40名	各23,400円	9/6～又は9/17～
2級の復習から始める秘書検定準1級受験対策(秋期)	50名	29,300円	10/1～
教員採用試験(教職教養)対策	100名	25,000円	9/17～
教員採用試験(小学校教諭志望者:小学校全科)対策	100名	41,900円	9/26～
自分を素敵に変えるための就職対策～就職活動・本番編～	50名	22,500円	9/20～
コーチング入門～自分を輝かせるためのコミュニケーションスキル～	40名	25,000円	9/25～
NEW 社会福祉士国家試験対策	50名	34,500円	9/28～
NEW 看護師国家試験対策(応用講座:4年生向け)	100名	36,000円	10/8～
就職対策・教養試験マスター	50名	32,100円	9/10～
2級建築士試験及び就職対策講座	40名	26,000円	10/10～
MFA®小児救急救護法 (9月コース・11月コース)	各12名	各23,000円	9/14又は11/9
Microsoft Office Specialist 2010 秋期受験対策 [Word]《2コース》	各45名	各18,000円	9/3～又は9/10～
Microsoft Office Specialist 2010 秋期受験対策 [Excel]《2コース》	各45名	各18,000円	9/3～又は9/10～
Microsoft Office Specialist 2010 秋期受験対策 [PowerPoint]	45名	18,000円	9/10～
Microsoft Office Specialist 2010 Expert 秋期受験対策 [Excel]《学外講座》	20名	23,400円	9/3～
簿記検定3級受験対策《学外講座》	—	26,000円	お問合せください。
簿記検定2級受験対策《学外講座》	—	61,000円	お問合せください。
医療事務教育講座(医科基礎コース)《学外講座》	—	84,300円	お問合せください。
医療事務教育講座(医科実践コンピュータコース)《学外講座》	—	124,300円	お問合せください。

在学生に人気の講座ランキング

- 1 Microsoft Office Specialist (Word・Excel・PowerPoint)
- 2 秘書技能検定 (2級・準1級)
- 3 ファイナンシャルプランナー(前期開講)
旅行業務取扱管理者(前期開講)

学内で実施予定の検定試験(後期)

受付方法や受付期間等の詳細はエクステンションセンターに直接お問合せいただくか、エクステンションセンターのホームページ(<http://soc.sugiyama-u.ac.jp>)をご覧ください。

検定試験名	受験対象者	実施予定日
秘書技能検定	上記受験対策講座受講者	平成25年11月9日(土)(11月試験)
TOEIC IP テスト	栢山女学園に在学している学生・生徒、栢山オープンカレッジ会員及び学園教職員	平成25年12月14日(土)(後期)
販売士検定	希望者	平成25年10月2日(水)

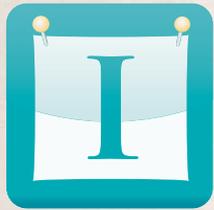
海外研修旅行プログラム

このプログラムは、企画・主催を代理店が行い、エクステンションセンターが参加者募集について積極的に協力をする協賛事業です。これらは、栢山オープンカレッジとは異なり栢山オープンカレッジ会員でなくても参加できます。

「ヨーロッパ研修旅行」(予定)

- 訪 問 国: イタリア、スイス、フランス、ドイツ、オーストリア、ギリシャ、ロシア、北欧の中から5～7ヶ国を訪問(2コースから選択)
- 実施期間: 平成26年2月中旬～3月上旬で20日間
- 参加費用: 40万円程度(参考)平成24年度: 39.2万円(燃油サーチャージ等別)
- 募集人員: 各班45名×各コース4出発日 合計360名(最少催行人員 各班30名)
- 主催代理店: 日通旅行株式会社名古屋支店
※各コースとも添乗員1～2名と学内教職員1名が同行します。





INFORMATION BOARD

インフォメーション ボード

平成25年度「父母の集い」

1. 日 時 9月28日(土) 9:20~14:30
 2. 場 所 星が丘キャンパス
 3. プログラム
 - (1) 教育学部対象の就職説明会(全学部対象)
 - (2) 現在の就職事情説明会
 - (3) 講演会(講師:植木 理恵氏/心理学者・臨床心理士)
 - (4) レセプション(教員との懇談)
 - (5) 保護者相談会(学修状況に関する相談・就職相談)
 4. お問い合わせ 総務課 TEL:052-781-4317
- ※詳細は大学振興会会報をご覧ください。

第9回「椋山ホームカミングデイ」

1. 日 時 10月19日(土) 10:00~
2. 場 所 星が丘キャンパス
3. プログラム
 - (1) 卒業生による講演会(講師:豊田 美穂氏/NHK津放送局キャスター)
 - (2) 卒業生による講演会(講師:文化情報学部第1期卒業生)
 - (3) 椋山ティーパーティ
 - (4) 同窓会によるミニコンサート
 - (5) 歴史文化館見学・図書館公開・その他
4. お問い合わせ 総務課 TEL:052-781-4317

平成25年度「大学振興会社会見学会」

1. 日 時 11月2日(土) 8:00~18:30頃
 2. 集合場所 星が丘キャンパス 学園センター東側広場
 3. 見学場所 式年遷宮・伊勢神宮と志摩観光ホテル昼食
 4. 参加人員 120名(観光バス3台)
 5. 参加者 椋山女学園大学振興会会員
(本学学生の父母に限る。)
 6. 会 費 4,000円
 7. お問い合わせ 総務課 TEL:052-781-4317
- ※詳細は大学振興会会報をご覧ください。

椋山女学園同窓会 講演会

1. 日 時 11月30日(土) 13:30~15:00
2. 会 場 星が丘キャンパス 文化情報学部メディア棟001大講義室
3. 講 師 石井 布紀子氏
4. 演 題 いざという時、生命を守る“つながりの力”
~東日本大震災の教訓から~
5. 参加費 無料
6. 申込方法 11月15日(金)までにFAXかハガキで申込み
FAX:052-781-7197
ハガキ:〒464-8662 名古屋市中種区星が丘元町17-3
椋山女学園同窓会宛

平成25年度大学振興会役員のお知らせ

6月7日に開催しました役員会・評議員会において、平成25年度椋山女学園大学振興会の役員が決定しましたのでお知らせします。(敬称略)

会 長	木下 俊雄	書 記	小屋 宏代	会計監査	天野 恭子
副会長	尾関 圭子	書 記	高木 雅美	会計監査	可知 典子
副会長	和田 敏裕	会 計	當間 美紀	会計監査	横井亜希子
書 記	小清水孔美	会 計	森下 貴子	会計監査	内田太佳代

イベントダイアリー 2013.9~2014.2

9月	
2日	前期試験合否発表開始/オープンカレッジ後期講座開始
4日	前期追・再試験(~10日)
15日	入試相談会
20日	修士学位記授与式
21日	後期授業開始/前期追・再試験合否発表
24日	大学院入学式
28日	父母の集い
30日	後期履修訂正締切
10月	
2日	販売士検定2級試験(学内実施)
5日	入試相談会
18日	第52回大学祭(~20日)
19日	椋山ホームカミングデイ/大学同窓会ミニコンサート

26日 AO選抜	
11月	
2日	大学振興会社会見学会
9日	秘書検定試験(学内実施)
16日	指定校制・併設校制推薦入試
17日	公募制推薦入試/専門学科・総合学科生特別推薦入試
12月	
14日	TOEIC IPテスト(学内実施)
21日	入試相談会
25日	冬季休業(~1月4日)
1月	
6日	後期授業再開
12日	公募制推薦入試
25日	後期試験(~31日)

2月	
3日	一般入試A(~5日)
13日	後期試験合否発表開始日
17日	後期追・再試験(~22日)
中旬	エクステンションセンター協賛企画「春季ヨーロッパ研修旅行」
未定	学内企業説明会

CAMPUS EXPRESS

インフォメーション





稲苗 ~OG訪問~

Suginae



なりた あやの
成田 彩乃さん

平成23年3月、教育学部子ども発達学科初等中等教育専修卒業。名古屋市立柳小学校に勤務し、今年度は2年生の担任を持つ。金管バンド部の顧問。大学時代は、教育関係のボランティアを継続して行い、名古屋市の小学校教員を目指す大学生らを対象に名古屋市が行っている「なごや教師養成塾」にも入塾していた。私生活では、今年3月に結婚。ご主人も教員であるため、日頃から仕事のアドバイスをし合っている。趣味は温泉旅行。



小学校の教員になって3年目の成田彩乃さん。

教員という責任の重さを実感しつつ、持ち前の明るさと行動力で、「子どもたちの心に寄り添える先生」を目指し奮闘中です。

Q 学生時代に力を入れていたことは？

昔から子どもが好きだったので、先生の紹介で1年次から幼稚園や小学校でボランティアをしていました。授業の見学や事務的な仕事を中心でしたが、学んだことを無駄にしないようにメモを取っていたことが、今とても役立っています。講義以外の空いている時間を有意義に使いたかったのでスノーボードサークルに入ったり、アルバイトもスーパーや飲食店・銭湯など、いろいろなところでした。何事にも積極的に行動したので、「やり残したことは全くない!」と言えるほど、充実した学生生活を送りました。

Q この仕事を選んだ理由は？

実は、入学当初は教員を目指していたわけではなく、お母さんになるための知識を身に付けようという意識で学んでいました。ある時、ボランティアに行っていた学校で、1回だけ教壇に立つ機会をいただいたのですが、全くうまくできず・・・。「教えることってとても難しい。先生ってすごい!」と心の底から思いました。これをきっかけに、児童が授業でつまづいた時のフォローの仕方など、先生のあらゆる言動に対する見方が変わり、教員の仕事に魅力を感じるようになりました。

Q 実際に教員になってみて一番感じたこと、日々気をつけていることは？

一番感じたことは仕事に対する責任の重さ。社会人になると、大学の講義やアルバイトとは違って、自分1人が風邪をひいて休むとクラスの児童30人を含む学校全体に影響し、後々その時間を取り戻す必要もあり教員の責任は重大です。また、児童たちは家族よりも長い時間、教員と学校で生活しています。楽しく、笑顔で1日過ごせることを目標に、児童が心を開いてくれるよう話しやすい雰囲気を作りだせるように気をつけています。

Q 在学生にメッセージをお願いします

趣味の時間は社会人になってからではなかなか作れません。学生時代に経験したことが、社会に出た時、思いがけないことに役立つことがあるものです。学生のうちに趣味や資格など、やりたいと思ったことは、自分の直感を信じてすぐ行動するべきだと思います。4年次生は就職活動という大変な時期でもありますが、私は「仕事は人生の全てではなく、人生を豊かにするためのひとつ」と考えています。ポジティブに楽しみながら、学生のうちにしかできない経験をして、残りの学生生活を存分に楽しんでください。

●インタビューを終えて

今回取材させていただいた成田さんは、何事においても積極的に行動することの大切さをお話くださいました。想像以上に多忙でさまざまな仕事をこなしていかなければならない教員という仕事を楽しみながら、充実した毎日を送られている笑顔の素敵な先輩でした。その明るさと自分の意思をしっかりと持っている自立した姿を見習いたいです。(取材:新聞報道部 岩井 美佑紀)



取材中の一枚 ~懐かしの教室で~

編集後記

読書を一生の楽しみにしたいと思う。さて、総合大学図書館の強みは、専門外の専門書も充実していること。前号15頁に硬派な「大学図書館活用のすすめ」を載せ、今号の特集でぐっと身近な教養・娯楽面の活用を紹介した。卒業生も貸出を受けられる。親切な司書を味方につけて、他大学図書館と連携してサポートしてくれることを実感してほしい。さあ、大学図書館を探検して、読書を一生の楽しみにしよう。(K・T)

稲山女学園大学報「風」第39号

発行日 平成25年8月1日(3月、8月年2回発行)

編集・発行 稲山女学園大学 大学報編集委員会

〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町17番3号

TEL ▶052-781-5940

FAX ▶052-781-8115

e-mail ▶kouhou@sugiyama-u.ac.jp

URL ▶http://www.sugiyama-u.ac.jp

編集委員 富田 和子 成瀬 高明 李 敏子 堀川 泉 星野 優太

編集協力 朴 信永 阪口しげ子 高阪 謙次 竹田 浩康

企画広報部広報課
新聞報道部(大学公認サークル)

題 字 鄭麗芸(文化情報学部教授)

本誌についてのご意見・ご感想をお寄せください。